

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	カキ小屋整備事業補助金		
担当所属	農林水産課	連絡先	092-332-2088

【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当規程	糸島市水産業振興対策事業補助金交付規程 福岡県水産関連事業費補助金交付要綱（県要綱）		
基本目標	基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり		
政策	政策1 農林水産業の振興		
施策	施策⑥ 漁業における市場開拓、ブランド化を推進し、担い手を育成する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】</p> <p>糸島産養殖カキは、糸島の重要なブランドのひとつとなっており、特にカキ小屋は休漁が増加する冬場の水産業を支えている。</p> <p>その結果、カキ小屋での雇用の創出と観光客の誘致、市全域の活性化にも大きく寄与していることから、今後も持続・発展するためにカキ小屋の衛生面や労働環境などの向上が図られるよう、常設の施設に整備する。</p> <p>【対象事業】</p> <p>水産関連事業（常設のカキ小屋を整備する事業）</p> <p>【対象者】</p> <p>糸島漁業協同組合</p>	<p>① 雇用者数（令和4年度）</p>

【改革案】

今後の実施方向性	休止
<p>カキの水揚額は、糸島漁業協同組合全体の水揚額の2割に迫ってきており、カキ小屋の来訪者も53万人を超え、糸島地域の活性化に大きく寄与している。このような状況の中で、都市計画法や建築基準法などの関係で、営業ができなくなる恐れもあったが、常設することができることとなった。この事業に取り組むことで、漁家所得の向上と雇用の創出、冬場の観光客の取り込みに大きく貢献すると考えている。</p> <p>なお、令和2年度は実施設計のため補助金の交付はなし。</p>	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 人	410	600

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	110,100,000	

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題	<p>仮設建築物として営業しているため、継続的な営業の保障がなく、許可が下りないときは、営業を断念せざるを得なくなり、漁業者の収入低下や雇用者の働く場の喪失を招く恐れがある。</p>
現状の周辺環境・課題	<p>平成30年度の設計に続き、令和元年度に常設カキ小屋9棟を建設した。</p>
今後の予想される周辺環境・課題	<p>他の漁港においても同様に常設の施設へと転換するため、引き続き事業を行うとともに、集客増によるカキ養殖業の発展と地域の活性化が求められる。</p>
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等	<p>施設整備による衛生面の改善を集客増や雇用の創出、所得向上、ひいては後継者育成につなげるため、漁業者の経営能力の向上が求められる。</p>